

～ 唐津市短観 平成 30 年上半期調査結果 ～

- 現況は「悪い」（現況 DI : ▲23）、見通しは「悪い」（見通し DI : ▲3）
- 業種別には、農業で現況は良く見通しは変わらない。卸売・小売業、飲食業、運輸業・その他サービス業は現況・見通しともに悪い。宿泊業は現況も見通しも変わらない。

■調査概要

調査時期： H30 年 9 月

調査方法： 電話による聞き取り

調査内容： 前期と比較した今期（H30 年 1～6 月）の景況感および
今期と比較した次期（H30 年 7～12 月）の見通し

調査対象： 唐津市内の事業者からランダムに抽出した 7 業種 146 事業所

回 答 数： 120（回答率 82.1%）

分 析： 唐津市

■当期の結果概要

現在の景況感は「悪い」が「良い」を上回り、現況 DI は▲23%ポイントとなりました。業種別には、農業と宿泊業を除く 5 業種で現況 DI がマイナスとなっています。

6 か月後の見通しも「悪くなる」が「良くなる」を上回り、見通し DI は▲3%ポイントとなっています。業種別には、建設業で「良くなる」との回答が多い一方、卸売・小売業、運輸業・その他サービス業では「悪くなる」との回答が多くなっています。

	現在の景況感				現況 DI (%ポイント)	6 か月後の見通し				見通し DI (%ポイント)
	回答数 (n=)	良い (%)	普通 (%)	悪い (%)		回答数 (n=)	良くなる (%)	変わらない (%)	悪くなる (%)	
総合	120	12.5	52.5	35.0	▲ 23	120	15.0	67.5	17.5	▲ 3
①農業	8	37.5	37.5	25.0	13	8	25.0	50.0	25.0	0
②建設業	19	10.5	63.2	26.3	▲ 16	19	31.6	52.6	15.8	16
③製造業	29	3.4	62.1	34.5	▲ 31	29	17.2	69.0	13.8	3
④宿泊業	8	25.0	50.0	25.0	0	8	0.0	100.0	0.0	0
⑤卸売・小売業	27	11.1	55.6	33.3	▲ 22	27	7.4	70.4	22.2	▲ 15
⑥飲食業	18	16.7	27.8	55.6	▲ 39	18	16.7	61.1	22.2	▲ 6
⑦運輸業・その他のサービス業	11	9.1	54.5	36.4	▲ 27	11	0.0	81.8	18.2	▲ 18

■当期の主なコメント

現在の景況感	良い	特にコメントなし
	悪い	・ 天候の影響を受けている。(小売業、その他サービス業)
6か月後の見通し	良くなる	・ 玄海原発の動向次第だと思います。(飲食業)
	悪くなる	・ 人手不足が解消されない限り良くはならない。(飲食業)

唐津市短観（唐津市短期経済観測調査）とは？

各企業からの調査結果である「良い」「普通」「悪い」の3通りで回答したものを集計して、D I※で表したもの。D Iは「良い」という回答の比率から「悪い」という回答の比率を引いて指数化するため、全調査企業が「良い」と回答すれば100、全ての企業が「悪い」と判断すれば▲100となり、ゼロが景気の拡大縮小の分かれ目の目安となる。

※D I (Diffusion Index)：企業や業界の景況感などを数値化した指標のことで、日本銀行の短観（全国企業短期経済観測調査）などで用いられている。